

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 2 columns: Address Name, Details. Rows include 上木戸, 上木戸1~5丁目, 材木町, 下木戸, 下木戸1~3丁目, 竹尾, 竹尾4丁目, 寺山, 寺山1~3丁目, 中木戸, はなみずき1~3丁目, 牡丹山3~6丁目.

●位置図

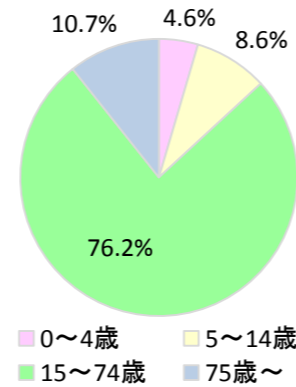


●施設・団体

Table listing facilities and organizations: 市役所・区役所等 (東区役所), 警察・消防 (木戸交番), 消防団 (東方面隊 木戸分団), 水防倉庫 (-), 一時避難場所 (-), 広域避難場所 (-), 主利な用要施設配設慮者 (幼稚園・保育園, 高齢者福祉施設, 障がい者福祉施設).

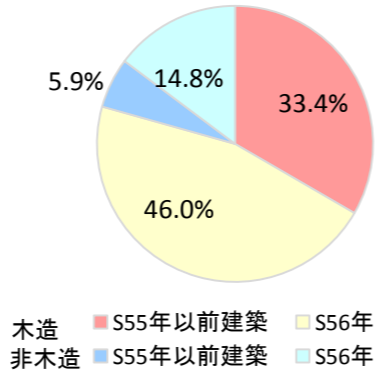
●人口

Table with population statistics: 総人口 (15,399人), 0~4歳 (701人), 5~14歳 (1,324人), 15~74歳 (11,728人), 75歳~ (1,646人), 65歳以上人口 (3,549人), 世帯数 (6,792世帯), 一世帯あたり人口 (2.3人/世帯), 人口密度 (4,268人/km²), 昼間人口 (13,699人).



●建物関連指標

Table with building-related indicators: 総棟数 (5,780棟), S55年以前建築 (1,928棟), S56年以降建築 (2,659棟), 非木造 (1,193棟), S56年以降建築物 (3,512棟).



●地区内の避難所・津波避難ビルなど

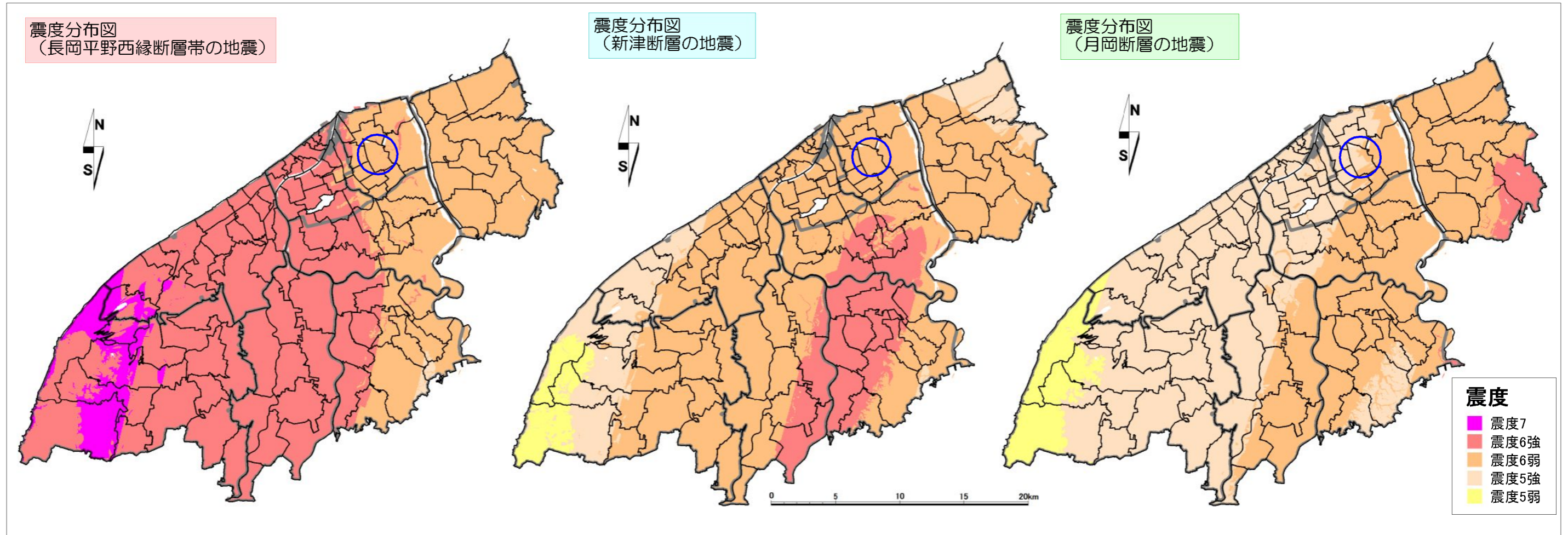
Table listing evacuation sites within the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 牡丹山小学校, 木戸中学校, はなみずきコミュニティハウス, 東区役所, 木戸病院.

●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table listing evacuation sites outside the district: 施設名, 標高(m), 階数, 地震, 津波, 洪水, 土砂災害. Includes 東山の下小学校, 藤見中学校, 新潟東高等学校, 竹尾小学校, イオン新潟東店.

●災害危険性の評価

Table evaluating disaster risks: 地震 (震度4以上), 津波 (浸水), 水害 (阿賀野川の洪水).



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

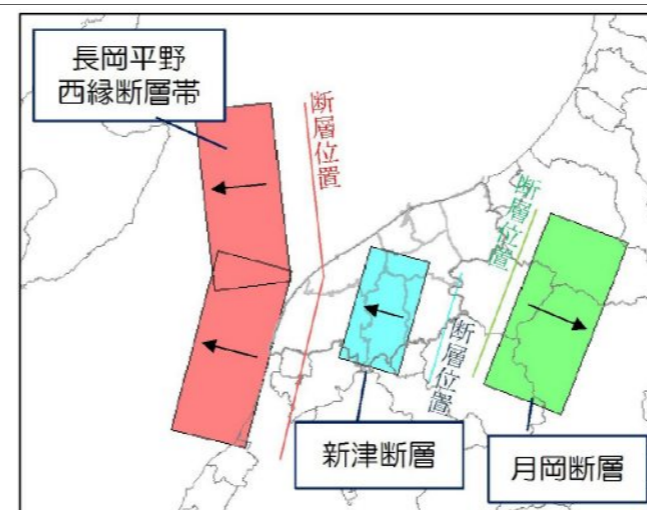
※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。

【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】

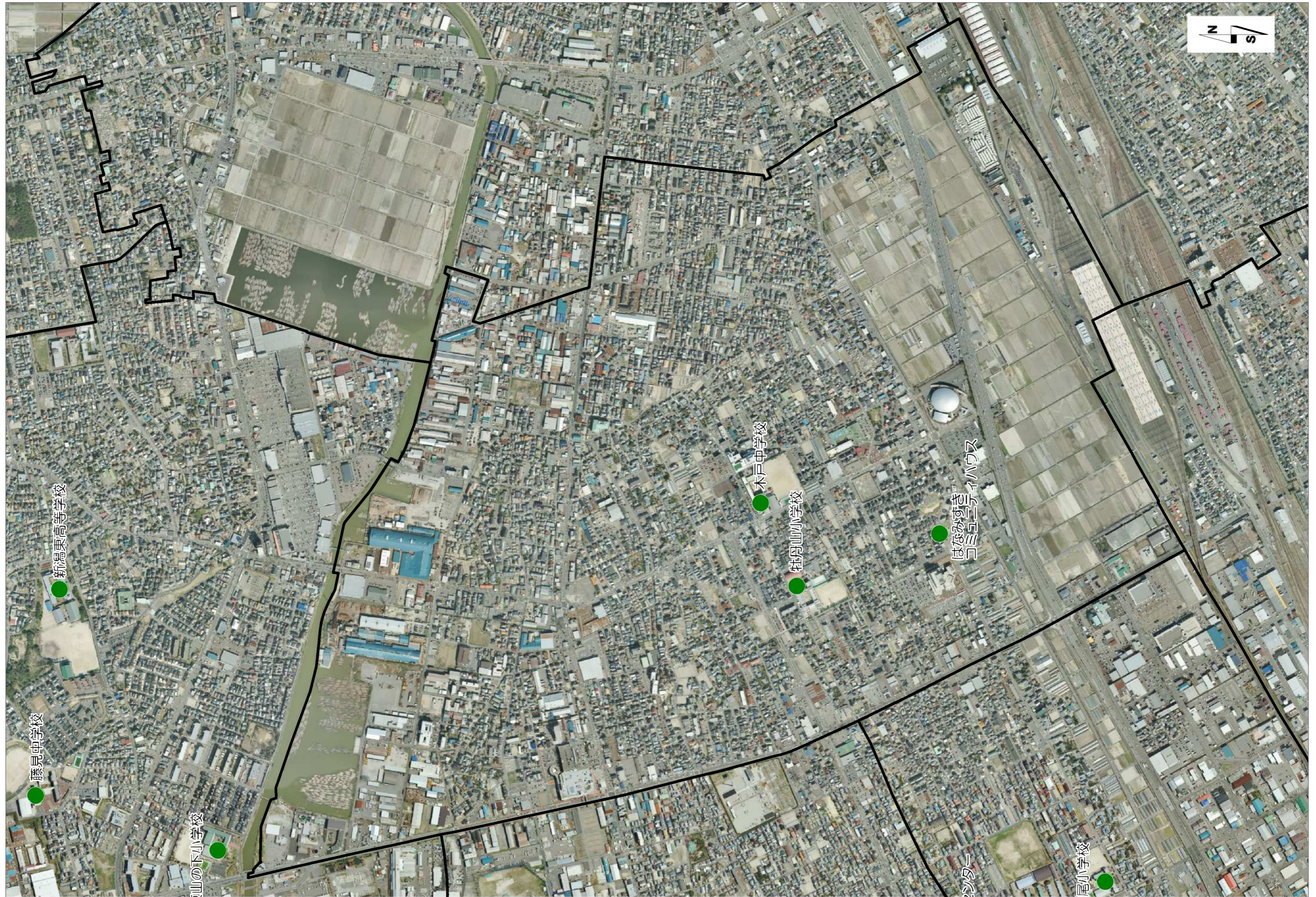
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

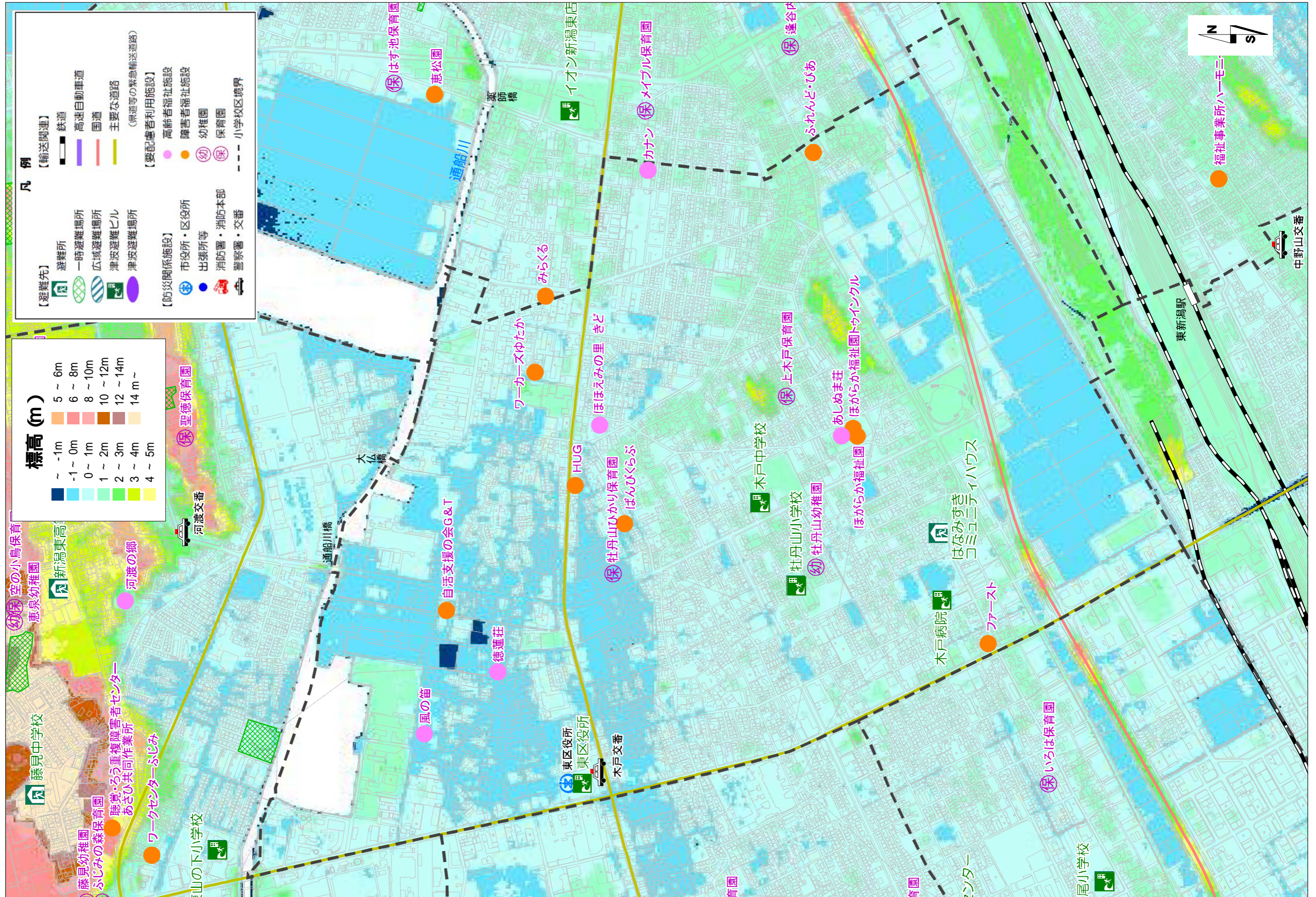
<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>

モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。



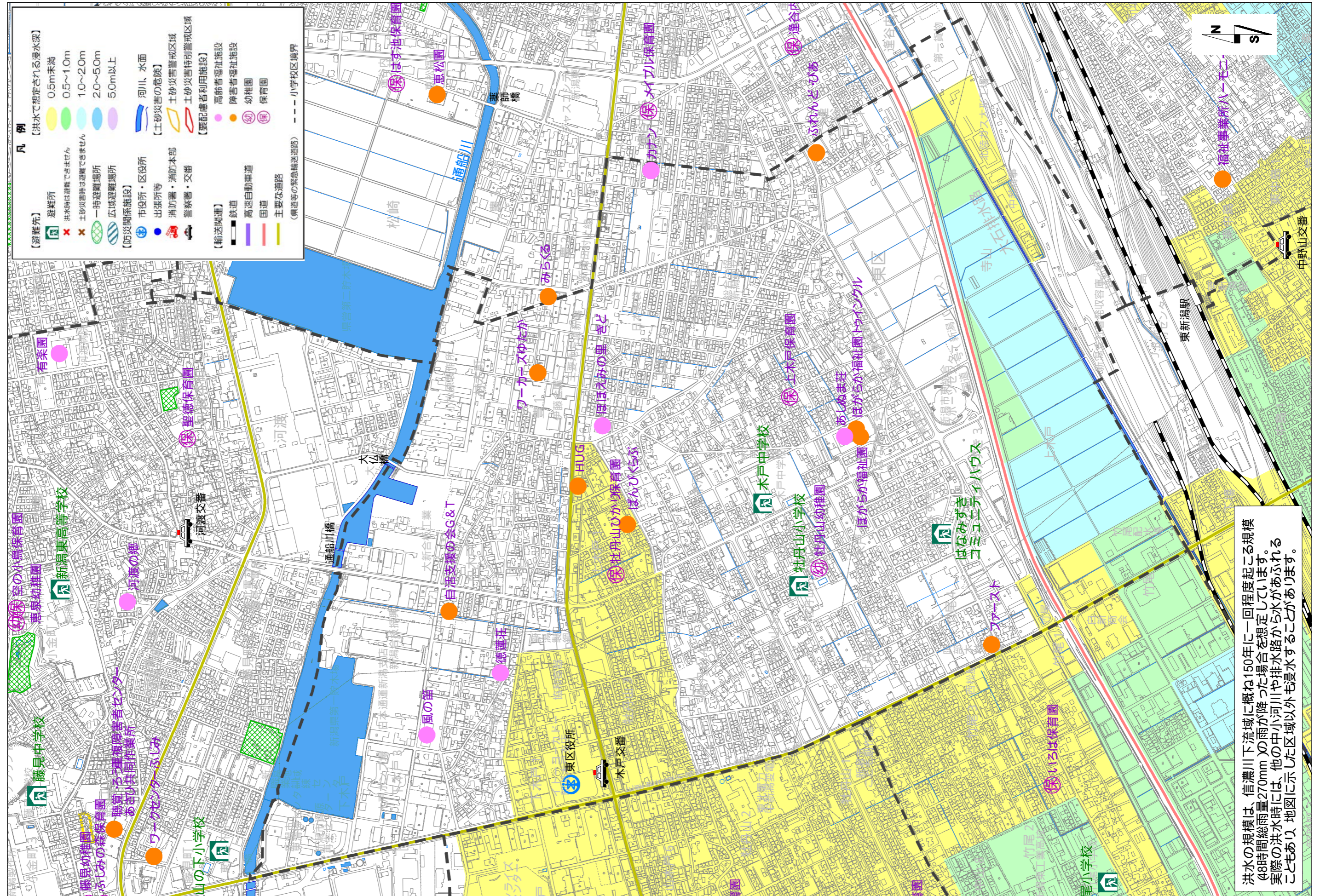
← は、断層の傾きを示しています。





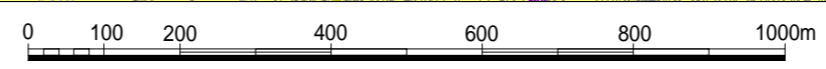
0 100 200 400 600 800 1000m

様式6 - 2 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（信濃川下流）

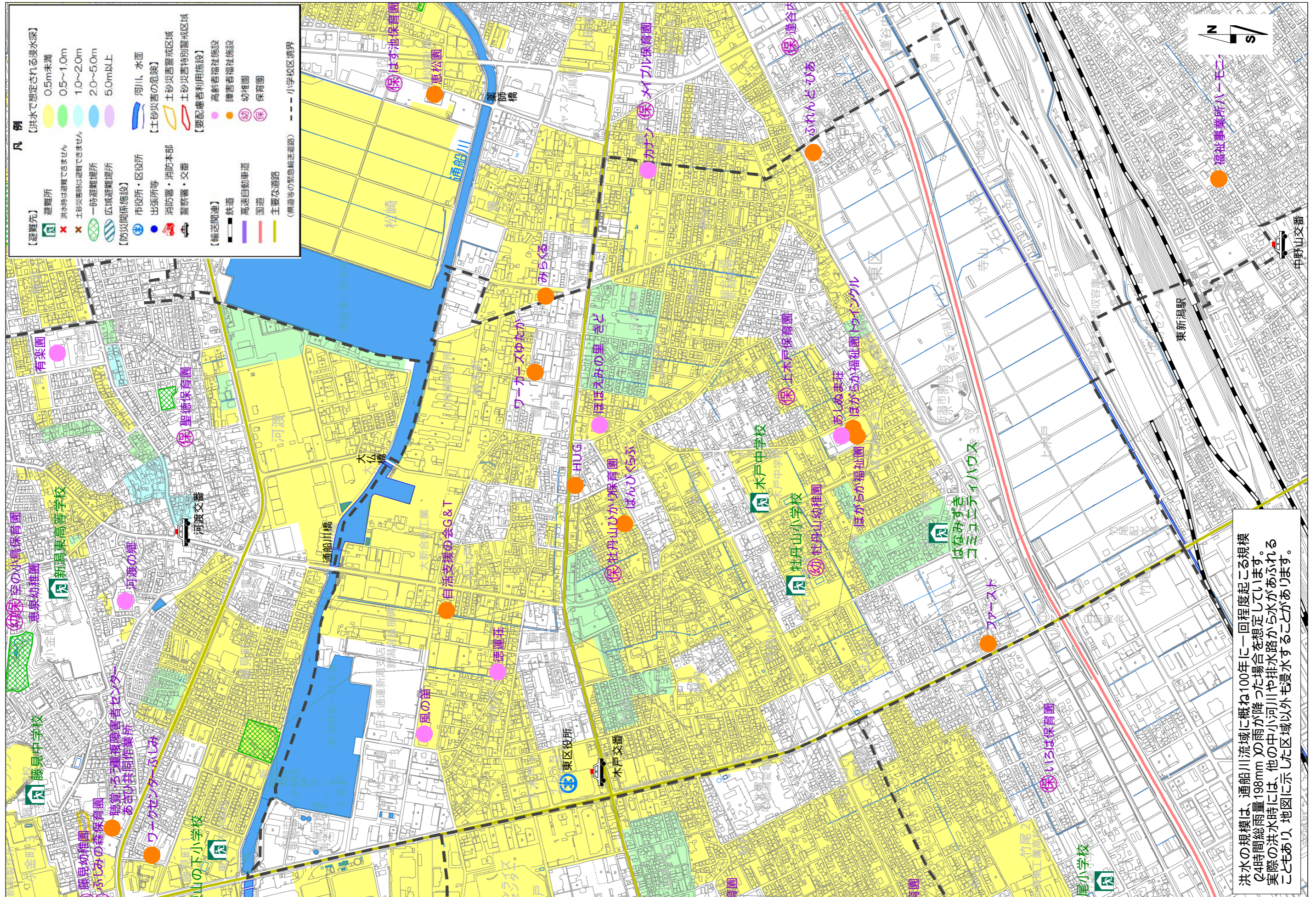


洪水の規模は、信濃川下流域に概ね150年に一回程度起こる規模(48時間総雨量270mm)の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外にも浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年) 信濃川下流浸水想定区域(国土交通省,平成14年4月30日)



様式6-3 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（通船川・栗ノ木川下流（新栗ノ木川））

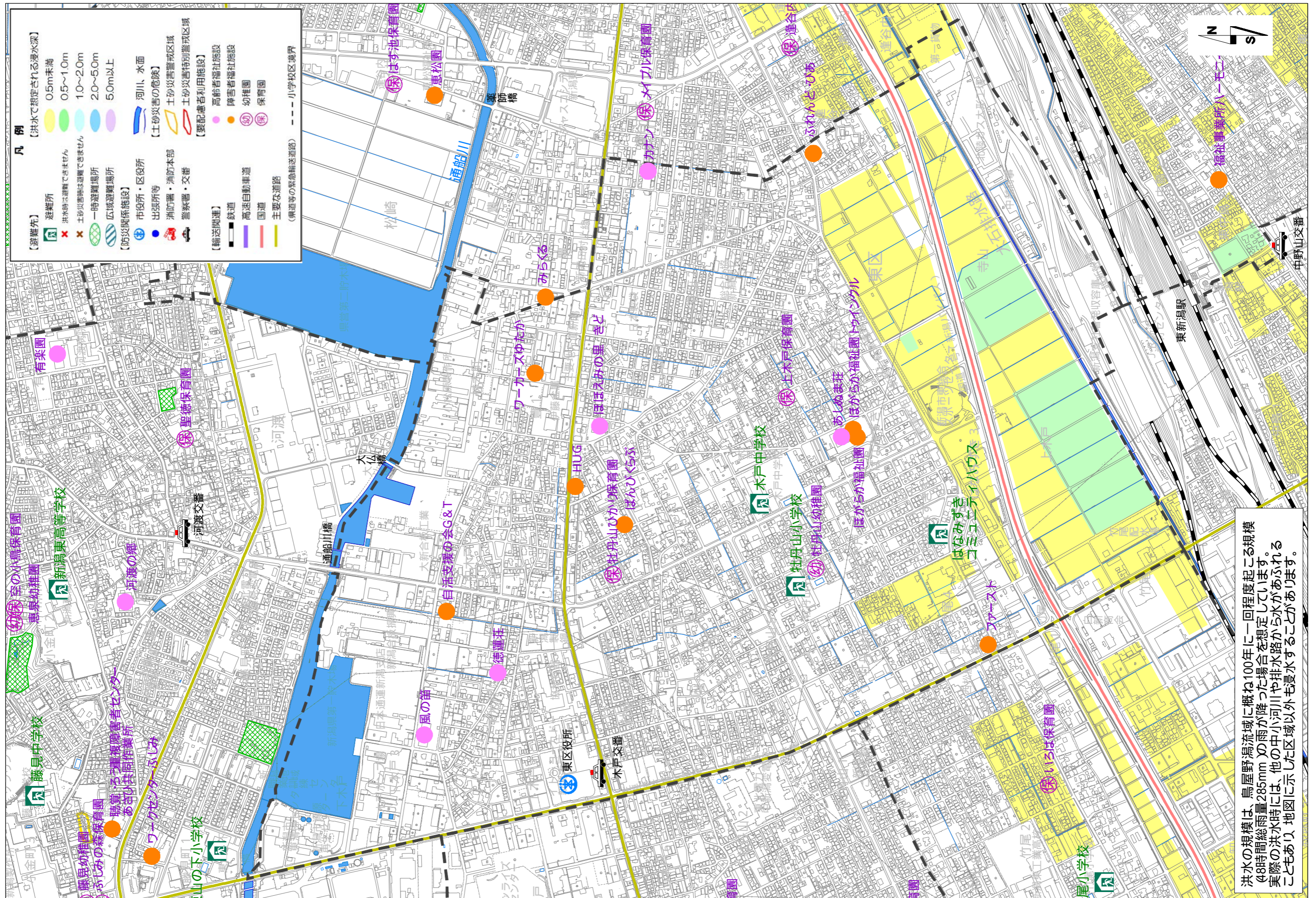


【出典】 基礎の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
 通船川・栗ノ木川下流（新栗ノ木川）浸水想定区域（新潟県、平成17年8月25日）

洪水の規模は、通船川流域に概ね100年に一回程度起こる規模
 24時間総雨量198mmの雨が降った場合を想定しています。
 実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれる
 こともあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

様式6-4 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（栗ノ木川上流・鳥屋野瀉・鳥屋野瀉放水路）

牡丹山小学校区



洪水の規模は、鳥屋野瀉流域に概ね100年に一回程度起こる規模（48時間総雨量285mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外にも浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
 栗ノ木川上流・鳥屋野瀉・鳥屋野瀉放水路浸水想定区域（新潟県、平成18年8月25日）

